

オ ト コ エ シ

Patrinia villosa



種名

分類	被子植物双子葉植物綱オミナエシ科	俗名		生活型	多年草
分布	北海道、本州、四国、九州、朝鮮、中国に分布する。				
形態	茎は直立し、高さ 80～100cm、白色の毛が密にある。根本から長い匍枝を地表に伸ばし、先端に新芽を作って増える。 葉は長さ 3～15cm、頭大羽状に分裂し、裂片は幅が広く、卵状楕円形で1～2対ある。				
類似種					
生息場所	丘陵帯から山地帯の草原や道ばたに生える。				
繁殖	花期は8～10月で、集散花序をなし、白色の小さな5弁花を開く。果実は倒卵形で長さ2～3mm、背面に小苞が発達した円い翼ができる。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
トピック					
その他					
引用文献：『世界文化生物大図鑑 植物 双子葉植物』を改変					

引用文献:『世界文化生物大図鑑 植物 双子葉植物』を改定